

自分らしく暮らし続けるために

2025年の実現に向けて整備を進めている「地域包括ケア」
実現するにはどのようなことが必要なのか考えてみましょう

みんなで支え・支えられていく 地域づくりのために ~地域ケア会議~

みんなで支え・支えられていく地域づくりのために、串間市では1つの話し合いの場として地域ケア会議を開催しています。さまざまな専門家や団体が集まり、支援が必要な人の支援内容や地域の課題、その解決策などを検討しています。



個別ケース会議

一人暮らし高齢者や認知症高齢者などの個々の問題について、解決に向けた話し合いを行います。



小地域ケア会議

地域ごとに地域の問題や現状、取り組みなどを共有し、今後の地域づくりについて話し合いを行います。



地域ふれあいケア会議

市全体の取り組みについて、議論検討報告する場になっています。市民が安心して暮らせるように各関係機関と連携協力体制の構築に努めています。



問い合わせ先 医療介護課 介護保険係 ☎72-0333
串間市地域包括支援センター ☎72-0023、FAX 72-1915

みんなで支え・支えられていく地域とは ~地域包括ケア~

串間市は、平成27年12月末日現在、高齢化率37.38%で、1人の高齢者を1人ないし2人の青年・壮年・中年が支えている状況です。

さらに、15年後の平成42年には、高齢化率は45.1%にまで上昇する一方、高齢者を支える世代は現在より減少すると予測されています。

これらの状況のなか、高齢になっても生き生きと暮

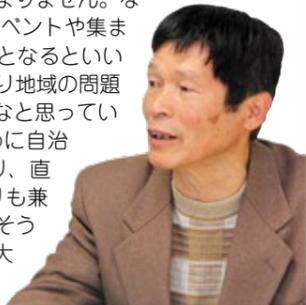
らせる社会を実現するため、介護保険サービス、医療保険サービスのみならず、見守りなどのさまざまな生活支援が切れ目なく提供されるしくみ＝「地域包括ケア」の構築が必要とされています。

実現したらどんな暮らしになるのか、想像してみましょう。

Interview

本城地区・樋口
自治会長 代口 一行さん
情報発信が大事

一度市外に出た人は地元の良さに気づきやすいと思いますが、まずは興味をもってもらわないと始まりません。なるべくたくさんの情報を発信してイベントや集まりに参加してもらい、ふれあいの場となるといいですね。そしてそれがきっかけになり地域の問題などに目が向いてくれるとなおいいなと思っています。樋口地区では情報共有のために自治会だよりを作っていて、回覧したり、直接配達しています。その時に見守りも兼ねて声掛けを行っているのですが、そういう小さなことを続けていくことも大切なんじゃないでしょうか。



北方地区・徳間
民生委員 世良田三和子さん
身近な存在のつなぎ役が必要

民生委員は自宅で暮らしている人を対象に相談を受け付けたり、関係機関とのつなぎ役を担っています。知らない人だと警戒されるのですが、「身近な存在だから話しやすい」と言われることが多いです。徳間・串間地区で3年間務めて、いつの間にか近所の見守りも自然と目がいくようになりました。地域の人たちが集まれるイベントがたくさんあった昔と違いほとんどなくなった今は、リーダーのように積極的に引っ張ってくれる人が求められていると思います。その意味でもつなぎ役としての民生委員の役割も大きくなってきているのではないのでしょうか。



・みんなで声をかけあおう
・ふれあいの場に参加しよう
・コミニシの支援をしよう

地域包括ケアの実現に向けた3つのテーマ
右頁に示したみんなで支え・支えられていく地域のしくみは地域包括ケアを構築するために、昨年度の地域ケア会議で、次の3つのテーマを決めました。

今年度は、このテーマの実現に向けて、各地域ですでに実施されている取り組みについて意見を申し合いました。地区によっては義務ではない自然な取り組みがすでに実施されており、そこには、自分事として頑張っている人、地域のことに真剣に考えている人がいました。今後はその地域の取り組みの輪を広げるため、みんなでできることから始めてみましょう。

串間市地域包括支援センター
地域包括支援センターでは、高齢者やそのサポートをしている家族などの悩みを聞いています。社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員という専門的な知識を持つスタッフが、他の機関とも連携して幅広い相談に応じています。お気軽にご相談ください。

見守り

目配り・気配り・心配り。地域ぐるみの見守りで安心した生活を送れます。



集いの場

地域の人たちが気軽に集まることのできる居場所。体操教室で健康な体づくりを行ったり、多世代交流で地域の親睦を深めます。



地域内での支援

地域の方々やボランティアなど、身近な方が互いに協力し、暮らしを応援します。



医療・介護サービス

自宅で医療や介護のサービスが受けられ、入退院時も病院とのスムーズな連携で適切なサービスが受けられます。



認知症の理解

市内に約700人いる認知症の高齢者。その理解を深め、地域ぐるみで見守りを行うため、「認知症サポーター養成講座」を開催します。申込みは串間市地域包括支援センター（☎0987-72-0023）まで。

